



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 83 号 2019/2/1 発行）



<<https://www.iima.or.jp/>>



お申込受付中！

第 27 回国際金融シンポジウム（2019 年 2 月 25 日開催）

■お申込みはこちらから■

→<https://www.iima.or.jp/info_active/index_20190225.html>

（★既にお申込済の方は、再度お申込みいただく必要はありません）

＼1. 理事長 渡辺博史 コラム／

地図に想うーその 1

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2019/20190201watanabe.pdf>>

年末や月末になると色々起こる最近の状況からみると、月末数日前に入稿するこのメルマガは、世の中の急変を追いかけ切れていない恐れがある・・・ということを口実に、少…

＼2. 客員研究員 渡辺淳 コラム／

移民と共存するための社会インフラ

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2019/20190201watanabea.pdf>>

1. 少子高齢化の現状

日本の少子高齢化、ということが言われるようになってからすでに久しい。同現象に起因する労働力不足…

■ホームページ 「IIMA の目」

短編コラム「IIMA の目」を、ホームページ最上部にて毎週初更新掲載しています。是非ご覧ください。

<<https://www.iima.or.jp/research/column/index.html>>

1. 「発展途上国の中国離れは加速するのか ～アンゴラ IMF 融資支援～」 竹山淑乃
2. 「米中経済摩擦ウォッチ③ ～中国の高齢化問題」 藤井 陽介、森川 央

3. 「米中経済摩擦ウォッチ② ～第1ラウンドは米国優勢」 森川 央
4. 「英国がEUからの「合意なし離脱」を避ける道は残されているのか」 矢口 満
5. 「世界と日本は移民問題にどう立ち向かうか」 麻野 文裕

■ IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新 ■

<https://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>

《掲載内容》

○ IIMA Global Market Volatility Index

（グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数）

○ 購買力平価グラフ

（ドル円）（ユーロドル）（ユーロ円）

■ 今月の新着レポート ■

1. 「一帯一路への警戒を高める米国

～米中経済・安全保障検討委員会 2018 年報告の概要～」 森川 央

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2019/NL2019No_1_j.pdf

米国議会に設置されている米中経済・安全保障検討委員会（U.S.-China Economic and Security Review Commission、以下では検討委員会）は 2018 年版年次報告書の冒頭で、「（国際）リーダーシップをつかもうとする中国の試みの多くの側面は、米国と米国の同盟国や友好国の国防、経済的利害を疑いなくリスクにさらす」と述べている。本稿では 2018 年報告の内容を紹介し、米国の「一帯一路」観を知る手がかりとしたい。

2. 「The Indonesian Economy: An Analysis of its Capital Outflow Risks」 Yoshino Takeyama

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2019/NL2019No_1_e.pdf

「インドネシア経済の現状 ～資金流出リスクを分析して～」の英語版

3. 「2018 年 7-12 月 IIMA-GMVI の振り返り」

<http://www.iima.or.jp/Docs/ppp/index/furikaeri20190110.pdf>

4. 「Urgent Need for Developing Bond Markets in the ASEAN Late Comers:

Efforts in Cambodia, Lao PDR and Myanmar」 Mitsuru Yaguchi

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_20_e.pdf

「急がれる ASEAN 後発国の債券市場整備 ～カンボジア、ラオス、ミャンマーの取り組み～」の英語版

昨年末から年明けにかけて、米国政治の不透明感やアップル・ショックを発端とした米国の景気減速懸念などを背景に、世界の株式市場は動揺し、一時は大幅な円高に進む等、経済は波乱の様相を呈しています。また、米中対立や欧州連合（EU）の分断といった、政治や地政学のリスクも高まりつつあります。

こうしたなか、IIMA では 2 月 25 日に第 27 回国際金融シンポジウムを開催いたします。パネリストには国内外の著名な専門家を招聘し、経済成長の持続と金融の安定に向けた先進国・新興国それぞれの課題に関して討論をいたします。多数の方々のご参加をお待ちしております。また、後日、議論の内容をまとめてホームページに掲載致しますのでご覧下さい。

【バックナンバー】

<https://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>

【次号】

2019 年 3 月 1 日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <https://www.iima.or.jp>

Copyright(C) IIMA All Rights Reserved.